



写真提供：島山 圭介

丸山桜子峠

近年、森林整備によって展望が開けた日南町の峠。地元住民にもまだあまり知られていない知る人ぞ知るこのスポットからは日本海側の山々が一望でき、新たな景観スポットとして人々を楽しませている。

まるやまさくらごだわ 日南町：丸山桜子峠

まるやまさくらごだわ

丸山桜子峠で雲海に感動したあとは・・・ 日南町ゆかりの文学者を訪ねる

ファンにはよく知られたことですが、日野郡は多くの文学者と関係の深い地です。丸山桜子峠で雲海を見た後は、日南町とゆかりのある文学者のことを学んでみては。これまで知らなかった文学の新たな一面に、感動が深まるかもしれません。



Start!

**松本清張文学碑
松本清張資料室**

19分 13.7km

**井上靖記念館
「野分の館」**

7分 1.2km

太田集落

井上靖ファンに
オススメの

27分 9.2km

池田亀鑑文学碑

石霞溪

せっかけい

22分 12.2km

井谷旅館

お食事処

4分 2.9km

松本清張文学碑・松本清張資料室
日野郡日南町矢戸
社会派文学の巨匠、松本清張氏の父の故郷に建つ文学碑。氏の自叙伝的小説「父系の指」にも紹介されている。すぐそばの日野上地域振興センター2階には、偉大な文豪と日南町のつながりを伝えようと松本清張資料室も開設。日南町にしかない直筆の書画や写真、関連資料などが展示されています。
【問合せ】日南町観光協会 ☎ 0859-82-1115

井上靖記念館「野分の館」
日野郡日南町神福45-2
作家の井上靖氏は新聞記者であった昭和20年に家族を日南町神福に疎開させ、自らもしばしば訪ねています。「野分の館」には文学碑、詩碑、原稿や著書が展示されています。氏は日南町を「天体の植民地」と表現し、小説「通夜の客」、詩「高原」「野分」の中には、文豪の目に映った中国山地が鮮やかに描かれています。
【問合せ】日南町観光協会 ☎ 0859-82-1115

太田集落
日野郡日南町神福
井上靖氏の著書「通夜の客」に登場する「屋号」の多くが現存し看板を設置しています。曽根の家（そねのいえ）、泉屋、大前、靴屋（こうじや）、印賀屋、分家等。物のない時代でしたが、集落の人たちは「塩ぼた餅」で井上たちを精一杯もてなしたといえます。
【問合せ】日南町観光協会 ☎ 0859-82-1115

池田亀鑑文学碑
日野郡日南町神戸上2473
旧日南町立石見東小学校
池田亀鑑氏は中古古典文学、特に源氏物語の研究において第一人者と称せられ爾後の指針とされた。「学才にあらず 派閥にあらず 大至誠にあり」の碑文が刻まれた文学碑は、氏の誕生の地に近い旧石見東小学校にあります。
【問合せ】日南町観光協会 ☎ 0859-82-1115

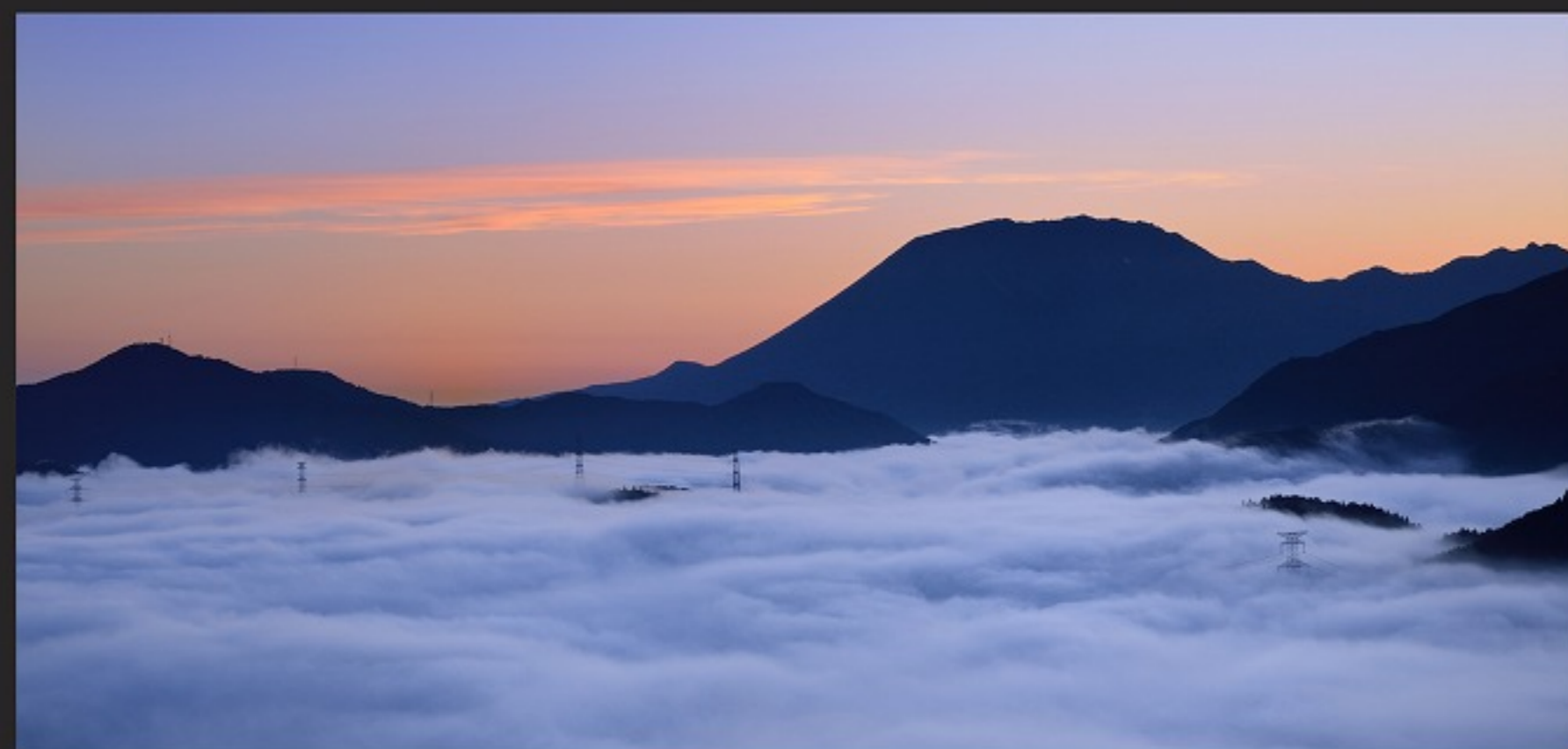
石霞溪
日野郡日南町生山～石見
日南町生山にあり奥日野県立自然公園の景勝地として知られる大深谷。山肌にせり出している巨岩が特徴で、この岩と紅葉、渓流の自然の構図が絶妙な景色を作り出しています。ほかにも桜、つつじ、新緑、雪の季節には山水画の世界と、四季折々を通じて楽しむことが出来ます。
【問合せ】日南町観光協会 ☎ 0859-82-1115

井谷旅館
日野郡日南町霞927-3
自然豊かな山あいであり、旅館と食事処が隣接しています。イチオシは鶏ガラベースのスープ、ロードで炒めた野菜と豚肉をのせ卵でとじたチャンポン。素材の味がしっかり濃く、リピーターが多いのもうなずけます。他にも川魚料理や山菜料理が堪能できます。
【問合せ】 ☎ 0859-82-0050



**平成28年4月22日オープン
道の駅にちなみ日野川の郷**
平成28年4月に、日南町の新たな観光スポット・住民交流スペースとしてオープン予定。地元農産品をはじめ加工品、お土産の販売を行う直売所や地域食材を使ったレストラン、加工所も備えています。全国初「CO2 排出ゼロの道の駅」となり、まさに林業の町・日南町らしい環境に配慮した道の駅です。





明地峠

鳥取県と岡山県の県境に位置し、古くは隠岐島へ配流された後醍醐天皇が通ったとも伝えられている。日野路を一面に覆う雲海から遠方にのぞく大山南壁の景観が有名で、晩秋の晴れた低温の早朝には雲海が現れることでも知られ、多くのカメラマンが撮影に訪れる人気のスポット。

写真提供：日野振興センター

あけちとうげ 日野町：明地峠

あけちとうげ 明地峠で雲海に感動したあとは・・・ 水音を聴きながら往く、 鐵学の道

松江・広瀬両藩主の参勤交代のルートであった出雲街道沿いの宿場町としてにぎわい、また「たたら製鉄」で栄えた大鉄山師「近藤家」の企業城下町でもあった日野町根雨のまちへ。まちなかを縦横に走る水路から聞こえる水音が独特の情緒を醸しています。冬季は、清流・日野川に飛来する「オシドリ」が間近に見えるスポットも巡ります。



Start! 4.6km 8分
根雨のまちなみを歩く「ねうブラ」 近藤家



金持神社・日野町観光物産館金持神社札所(売店)
日野郡日野町金持1490
日本に1箇所しかない「金持」という縁起の良い名前の神社に、全国から開運、金運を求めて多くの参拝客が訪れます。実は、「金持」の「金」は鉄のこと。昔、黄金より勝ると言われた玉鋼の産地で、鉄のことを「かね」と読んでいたことから、金の採れる谷を多く持つ郷「金持」と呼ばれるようになったと伝えられています。
【問合せ】観光物産館金持神社札所(売店) ☎0859-72-0481

根雨のまちなみを歩く「ねうブラ」 日野町根雨町内
たたら製鉄の経営で知られる近藤家の屋敷やその歴史を紹介するたたら製鉄の楽校など、日本の伝統的な製鉄技術である「たたら製鉄」を感じることができる根雨のまちなみをプラリと歩きます。地元ガイドと共に歩くこの「ねうブラ」では、道すがら水路の瀬音が訪れた人たちのところを癒してくれます。

- ①近藤家
江戸時代の初め日野町根雨へ移住し、鉄山を創設して以来140年余り、工場を増設、拡大してたたら製鉄で栄えた近藤家。江戸時代後期に建てられた屋敷は、たたら製鉄で財を成した商家の面影を今に伝えています。
【問合せ】日野町商工会 0859-72-0249
- ②たたら製鉄の楽校
大鉄山師 近藤家の歴史とたたら製鉄についてパネル展示を中心に解説しています。当時の造りが正確に再現された「都合山たたら高殿」の10分の1スケール模型が見所。建物は明治初年の建築。「出店近藤」と呼ばれ、鉄を商っていた趣のある町屋。
【問合せ】日野町商工会 0859-72-0249
- ③お茶屋おがた
店主の優しい笑顔と創業80年の老舗茶屋が提供するおいしいお茶で人気を集める、観光客や地元民が気軽に立ち寄れる憩いのスポット。日野町のお土産「たたら生せんべい」も人気。
【問合せ】☎0859-72-0005
- ④祇園橋
祇園の森に立つ祇園神社(根雨神社)の鳥居へ続く祇園橋は、昭和8年建築。鉄筋コンクリート製ながら、高欄の凝宝珠が景観との調和を見せます。
- ⑤日野町歴史民俗資料館(旧根雨公会堂)
昔の農具・民具・生活用品など約1,800点の所蔵資料の一部を展示。囲炉裏を囲んだ民家の再現がとて興味深い資料館です。建物は昭和15年建築の国登録有形文化財。
※見学は要予約
【問合せ】日野町教育委員会 0859-72-2107

【ねうブラ申込み】奥日野ガイド倶楽部 ☎0859-72-1350 (2週間前までに)

お食事処 そば道場 たたらや

お茶屋おがた 祇園橋

日野町歴史民俗資料館 たたら製鉄の楽校

そば道場たたらや
日野郡日野町根雨679-1
風情ある根雨の街並みの一角にあるそば専門店。日野郡産のそば粉を使用したざるそばは、そば本来の風味が楽しめるかと評判。そば打ち体験もできます。
※体験は要予約
【問合せ】出雲街道根雨宿二番館 たたらや ☎0859-72-2261

さらに

冬ならオシドリ観察
日野郡日野町根雨
11月から3月中旬の朝8時頃までと夕方5時頃までは、多い時には1,000羽を超えるオシドリ達が清流・日野川の岸辺で羽を休める姿が間近に観察できる人気スポットです。
【問合せ】オシドリグループ事務局 ☎0859-72-0271